

Citation: Epsosito M, Grusovin MG, Patel S. Hyperbaric oxygen therapy for irradiated patients who require dental implants. *Cochrane Database of Systematic Reviews* 2002,issue 3.Art.No:CD003603 .DOI: 10.1002/14651858.CD003603.pub2.
CRG名: Oral Health

[最新版\(英語版\)はこちら](#)

英語版最終改訂年月: 1 November 2007

Clib issue No.; N/U: 2008 issue 1; -

背景: 歯科用インプラントは、欠損歯修復法の一つである。放射線治療を受けた患者と頭頸部の癌手術を受けた患者は特にインプラントを用いた再建による利益を得られるであろう。高圧酸素療法(HBO)は放射線治療を受けた患者のインプラント成功率を向上させるとされてきたが、意見が分かれている。

目的: 放射線治療を受けた患者において、HBOの有無による歯科用インプラントの成功、失敗、患者満足、費用対効果を比較する。

検索戦略: Cochrane Oral Health Group's Trials Register、The Cochrane Central Register of Controlled Trials (CENTRAL)、MEDLINE and EMBASEを検索した。歯科雑誌のハンドサーチも行った。ハンドサーチした雑誌以外でも、関連する臨床試験やレビュー、参考文献をチェックした。ランダム化比較試験(RCT)の著者や55以上の口腔インプラント製品会社に問い合わせた。未発表や進行中のRCTに関しては個人的にコンタクトしたり、インターネット・ディスカッション・グループに問い合わせをした。言語的制約は設けなかった。最新のインターネット検索は2007年6月13日に実施された。

選択基準: 歯科用インプラントを行う必要がある放射線治療を受けた患者におけるHBO療法のRCT

データ収集と分析: 選択基準に合致した研究のスクリーニング、試験方法の質的評価とデータ抽出は、二人の査読者によって個別に2回行われた。連続変数アウトカムの結果は加重平均差を用いたランダム効果モデルで、二分変数アウトカムの結果については、95%信頼区間と相対リスクを用いて表現した。

主な結果: ひとつのRCTが見つかり、本レビューのために選択された。13人の患者がHBO療法を受け、他の13人は受けなかった。無歯顎の下顎に2~6本のインプラントが植立され、バー保持のオーバーデンチャーが装着された。インプラント義歯使用1年後、各グループで4名の患者が、死亡した。HBOを受けた1名の患者は放射線骨壊死に罹患し、すべてのインプラントを失ったため、補綴治療はできなかった。HBOグループの5名の患者では少なくとも1本のインプラントを失敗し、対してコントロール・グループは少なくとも2本を失敗した。二つのグループ間で、補綴、インプラントの失敗、術後の合併症、患者満足度には、統計学的に有意差は認められなかった。

レビューアの結論: 本トピックを扱う臨床試験データは限られていたが、歯科用インプラントを行う必要がある放射線治療患者にHBO療法を行っても臨床的な利益はあまりないようである。歯科用インプラントを行う必要がある放射線治療患者のためのHBO療法の有効性を解明するには、より多くのRCTsが必要である。それらの試験は、高品質で、CONSORT statement(<http://www.consort-statement.org/>)に従い、報告されるべきである。それぞれの臨床施設では患者数が少ないため、その試験は多施設で行う必要がある。

(翻訳 神澤 晃・監訳 窪木拓男;JCOHR)

翻訳公開日: 08年4月1日

ご注意: この日本語訳は、臨床医、疫学研究者などによる翻訳のチェックを受けて公開していますが、訳語の間違いなどお気づきの点があれば、Minds事務局までご連絡ください。なお、コクラン・ライブラリは年4回改定版が発行されます。Mindsでは最新版の日本語訳を掲載するよう努めておりますが、編集作業に伴うタイム・ラグが生じている場合もあります。ご利用に際しては、最新版

